



報道関係各位

2024年3月18日
小岩井乳業株式会社

**“免疫ケア”を日常的にしている人の8割以上が「ポジティブな変化」を実感
ママが考える体調管理の“家庭内優先順位”は
「子ども>ママ(自分)>パパ」とパパが低い結果に
小岩井乳業、ママの体調管理に関する意識調査レポート第二弾を公開**

小岩井乳業株式会社(本社:東京都中野区、社長:丹羽 大二)は子どもがいる20~59歳の女性1,000名を対象に、「体調管理に関する意識調査」を実施し、本調査に関するレポートの第二弾を公開します。

第一弾レポート: https://product.koiwaimilk.com/news/assets_c/7a63b9a4a1379e54c6ce62bfbbeb393dfdf95105c.pdf

【調査サマリー】

1. 免疫ケアを日常的にしている人の8割以上(87.1%)が「ポジティブな変化があった」と回答!
2. 免疫ケアをしていない理由1位は「やり方がよくわからない」、2位には「お金がかかる」がランクイン
3. 免疫ケアをしていない人のうち6割以上(61.5%)が「今後実践してみたい」と考えていることも明らかに。実践してみたい免疫ケア1位は「食事の栄養バランス」と「適度な運動」
4. ママが考える家庭内の“体調管理の優先順位”は「子ども>ママ>パパ」とパパの優先度が低い結果に

【調査結果】

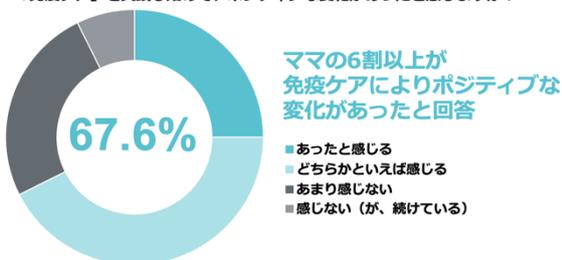
1. 免疫ケアを日常的にしている人の8割以上(87.1%)が「ポジティブな変化があった」と回答!

免疫ケアを「日常的にしている」または「気づいたときにしている」と回答したママ(※1 参照)に対して、「免疫ケア」を実践し始めて、ポジティブな変化があったと感じるか聞くと、全体の67.6%がポジティブな変化があったと感じていると回答しました。

さらに、免疫ケアを「日常的にしている」と回答したママに限定した数字を見ると、8割以上となる87.1%もの人がポジティブな変化を感じている結果となりました。

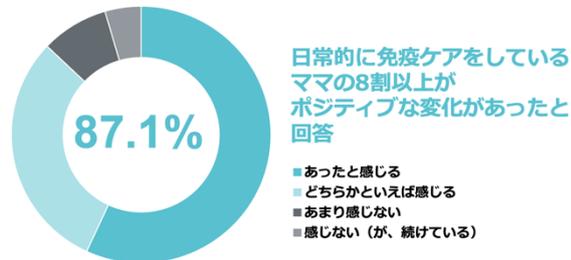
数字を見ると、免疫ケアの効果においては、継続性が一つのポイントとなっていることがうかがえます。

Q. (免疫ケアを「日常的にしている」「気づいたときにしている」と回答した人に対して)
「免疫ケア」を実践し始めて、ポジティブな変化があったと感じますか?



【単一回答、n=561】

Q. (免疫ケアを「日常的にしている」と回答した人に対して)
「免疫ケア」を実践し始めて、ポジティブな変化があったと感じますか?



【単一回答、n=202】

— 報道関係各位からのお問い合わせ先 —

<商品に関するお問い合わせ先>
マーケティング部 広報担当 : 齊藤
TEL: 080-5181-9812 FAX: 03-3228-7266

<本リリースに関するお問い合わせ先>
小岩井乳業 PR 事務局(株スキュー内)担当: 西尾・飯島
TEL: 03-6438-9808 Mail: koiwai_pr@skewinc.co.jp

— お客様からのお問い合わせ先 —

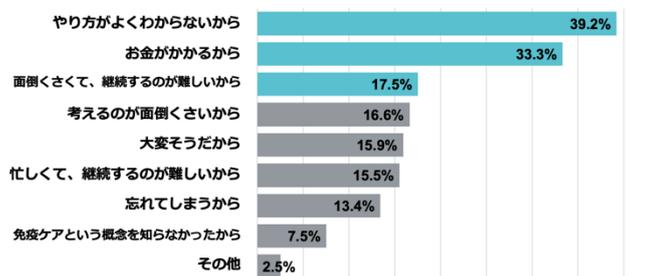
お客様相談室 フリーダイヤル: 0120-171766

2. 免疫ケアをしていない理由 1位は「やり方がよくわからない」、2位には「お金がかかる」がランクイン

免疫ケアを「あまりしていない」または「していない」と回答したママに対して、免疫ケアを行わない理由を聞くと、1位は「やり方がよくわからないから(39.2%)」という結果になりました。次いで「お金がかかるから(33.3%)」、「面倒くさくて、継続するのが難しいから(17.5%)」、「考えるのが面倒くさいから(16.6%)」、「大変そうだから(15.9%)」が続きました。

免疫ケアが自身にとって重要だと考えている人がママ全体の 89.7%に及ぶなか(※1 参照)、それでも免疫ケアを行わない、または続かない要因には、大きく、“わからない”、“お金がかかる(と考えている)”、“面倒くさい”といった考えがあることがわかりました。

Q. (免疫ケアを「あまりしていない」「していない」と回答した人に対して) 免疫ケアを行わない理由として、当てはまるものをすべてお答えください。



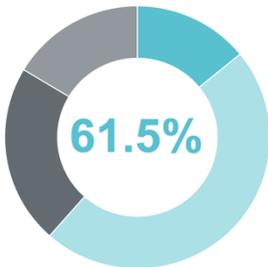
【複数回答、n=439】

3. 免疫ケアをしていない人のうち 6割以上(61.5%)が「今後実践してみたい」と考えていることも明らかに。実践してみたい免疫ケア 1位は「食事の栄養バランス」と「適度な運動」

免疫ケアを「あまりしていない」または「していない」と回答したママに対して、免疫ケアを今後実践してみたいと思うか聞くと、6割以上(61.5%)が実践してみたいと思うと回答しました。

さらに、免疫ケアを「実践してみたいと思う」または「どちらかといえば実践してみたいと思う」と回答した人に対して、実際にこれから実践してみたい「免疫ケア」について聞くと、1位に「食事の栄養バランスを意識する(51.5%)」と「適度な運動を行う(51.5%)」が同率でランクインしました。3位以降に、「7時間以上の十分な睡眠を確保する(46.3%)」、「湯船に浸かって体を温める(43.7%)」、「ストレス発散につながる行動をする(41.9%)」が続くなど、まずは日常的な自身の行動を見直す形で免疫ケアに取り組みたいと考えていることがわかりました。

Q. (免疫ケアを「あまりしていない」「していない」と回答した人に対して) 免疫ケアを今後実践してみたいと思いますか？

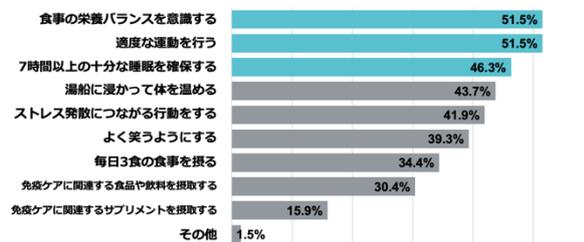


【単一回答、n=439】

免疫ケアをしていないママの6割以上が免疫ケアを今後実践してみたいと回答

- 実践してみたいと思う
- どちらかといえば実践してみたいと思う
- あまり思わない
- 思わない

Q. (免疫ケアを「実践してみたいと思う」「どちらかといえば実践してみたいと思う」と回答した人に対して、) これから実践してみたい「免疫ケア」について、当てはまるものを全てお答えください。



【複数回答、n=270】

— 報道関係各位からのお問い合わせ先 —

＜商品に関するお問い合わせ先＞
 マーケティング部 広報担当：齊藤
 TEL: 080-5181-9812 FAX: 03-3228-7266

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞
 小岩井乳業 PR 事務局(株)スキュー内)担当: 西尾・飯島
 TEL: 03-6438-9808 Mail: koiwai_pr@skewinc.co.jp

— お客様からのお問い合わせ先 —

お客様相談室 フリーダイヤル: 0120-171766



4. ママが考える家庭内の“体調管理の優先順位”は「子ども>ママ(自分)>パパ」とパパの優先度が低い結果に

ママに対して、家庭内で、誰の体調管理に最も気をつけているか優先順位を聞くと、1位「子ども」に次いで、2位に「ママ(自分)」がランクインしました。3位に「パパ」、4位以降に「祖母」、「祖父」が続く結果となりました。家庭内において、体調管理の重要度は子どもから大人まで等しく変わらないものの、多くの家庭でパパよりもママ本人の体調管理を優先的に考えている実態が浮き彫りになりました。

Q.家庭内で、誰の体調管理に最も気をつけていますか。優先順位を教えてください。

順位	回答	スコア※
1位	子ども	70
2位	ママ(自分)	48
3位	パパ	46
4位	祖父	6
5位	祖母	4
6位	その他	1

【複数回答、n=1,000】

※アンケートサービス「Fastack」の算出基準に基づく

※1: 第一弾レポート参照

(<https://product.koiwaimilk.com/news/assets/c/7a63b9a4a1379e54c6ce62bfbbeb393dfd95105c.pdf>)

【調査概要】

調査期間: 2024年3月1日~3月5日

調査テーマ: ママの体調管理に関する意識調査

調査対象者: 子どもがいる20~59歳の女性1,000名

調査方法: インターネット調査

※データを引用・使用される際は、「小岩井乳業株式会社」を出典元として明記くださいますよう、お願いいたします。

■今日から簡単にはじめられる*免疫ケアの第一歩！小岩井乳業の新商品「小岩井 免疫ケアヨーグルト」も！

小岩井乳業から、免疫力の変化を感じていながら日常的に免疫ケアが行えていない多くのママにぴったりの「小岩井 免疫ケアヨーグルト」シリーズ全9種が新発売されました。

*生活習慣は規則正しく、バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠が基本です。



— 報道関係各位からのお問い合わせ先 —

<商品に関するお問い合わせ先>
マーケティング部 広報担当 : 齊藤
TEL: 080-5181-9812 FAX: 03-3228-7266

<本リリースに関するお問い合わせ先>
小岩井乳業 PR 事務局(株スキュー内)担当: 西尾・飯島
TEL: 03-6438-9808 Mail: koiwai_pr@skewinc.co.jp

— お客様からのお問い合わせ先 — お客様相談室 フリーダイヤル: 0120-171766



【商品】

- 「小岩井 免疫ケアヨーグルト甘さすっきり」 100g 400g
- 「小岩井 免疫ケアヨーグルト低脂肪」 100g 400g
- 「小岩井 免疫ケアヨーグルト砂糖不使用」 100g 400g
- 「小岩井 免疫ケアのむヨーグルト」 115g
- 「小岩井 免疫ケアヨーグルトプラズマ乳酸菌甘さすっきり」 100g 宅配専用 ※
- 「小岩井 免疫ケアのむヨーグルトプラズマ乳酸菌」 115g 宅配専用 ※

【商品特長】

- 1)免疫機能の維持に役立つプラズマ乳酸菌 (*L. lactis* strain Plasma) 1,000 億個(食べるタイプは 100g 当たり)が手軽に摂取できるヨーグルト
- 2)お客様のライフスタイルや気分に合わせて「甘さすっきり」、「低脂肪」、「砂糖不使用」、「のむタイプ」の毎日続けやすいバリエーション
- 3)大型タイプもあり、家族みんなの免疫ケアを気にするママに寄り添うヨーグルトシリーズ

【機能性表示食品】

・届出表示:

本品には、プラズマ乳酸菌 (*L. lactis* strain Plasma)が含まれます。プラズマ乳酸菌は pDC(プラズマサイトイド樹状細胞)に働きかけ、健康な人の免疫機能の維持に役立つことが報告されています。

・食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

・本品は国の許可を受けたものではありません。

・本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。

■全国各地で無料体験イベント開催中！「おいしい免疫ケア習慣を始めよう 新・小岩井 免疫ケアヨーグルト体験会」について

小岩井乳業は、免疫ケアの第一歩を応援する体験イベントを全国 5 都市で開催しています。

イベント名:「おいしい免疫ケア習慣を始めよう 新・小岩井 免疫ケアヨーグルト体験会」

概要:3/5 に新発売された「免疫ケアヨーグルト」を無料体験いただけるイベント

実施日時および会場:

- ①3/9(土) イオンモール名取/けやきコート【宮城県】
- ②3/16(土) イオンモール盛岡南/センターコート【岩手県】
- ③3/20(水・祝日) イオンモール幕張新都心/グランドコート【千葉県】
- ④3/30(土) イオンモール Nagoya Noritake Garden/センターコート【愛知県】
- ⑤4/13(土) イオンモール京都桂川/竹の広場【京都府】

今後も、私たち小岩井乳業株式会社は、大地の恵みを大切に、お客様の「おいしい」「うれしい」の期待にこたえ続け、お客様のことを一番考える会社をめざし、お客様の笑顔につながる商品をご提案してまいります。

— 報道関係各位からのお問い合わせ先 —

<商品に関するお問い合わせ先>
マーケティング部 広報担当 : 齊藤
TEL: 080-5181-9812 FAX: 03-3228-7266

<本リリースに関するお問い合わせ先>
小岩井乳業 PR 事務局(株スキュー内)担当: 西尾・飯島
TEL: 03-6438-9808 Mail: koiwai_pr@skewinc.co.jp

— お客様からのお問い合わせ先 —

お客様相談室 フリーダイヤル: 0120-171766



<参考資料>

■キリンの独自素材「プラズマ乳酸菌」について

「プラズマ乳酸菌」は、健康な人の免疫機能の維持をサポートする乳酸菌です。免疫細胞「プラズマサイトイド樹状細胞(pDC)」にちなんで名付けられ、キリンホールディングス株式会社、小岩井乳業株式会社、協和発酵バイオ株式会社および国内外の大学・研究機関と共同でこれまで多くの論文・学会発表を行っています。

■プラズマ乳酸菌が健康な人の免疫機能の維持をサポートするメカニズム

・世界初！※1 プラズマサイトイド樹状細胞(pDC)に直接働きかける乳酸菌

「プラズマ乳酸菌」は、「免疫の司令塔」である「プラズマサイトイド樹状細胞(pDC)」を直接活性化します。活性化された司令塔の指示・命令により、免疫細胞全体が活性化され、外敵に対する防御システムが機能します。

※1 ヒトpDCに働きかけることが世界で初めて論文報告された乳酸菌 (PubMed及び医中誌Webの掲載情報に基づく)

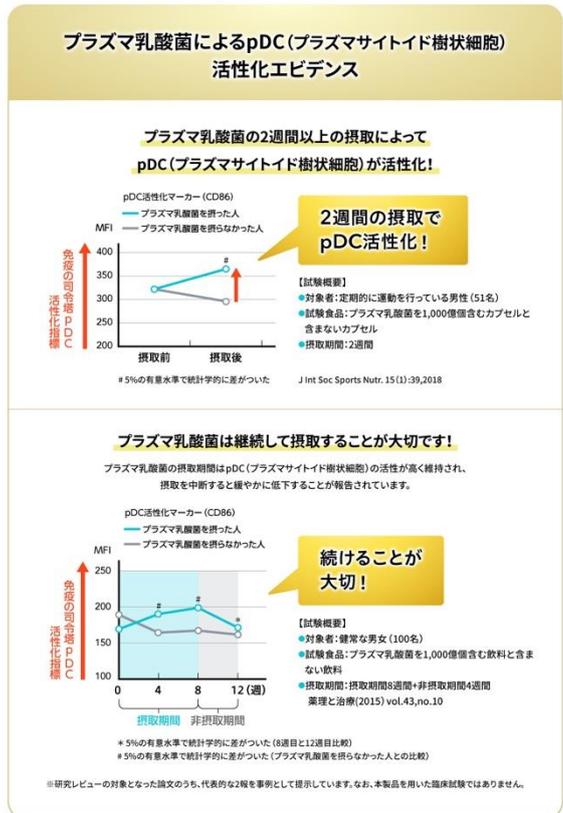


・「プラズマ乳酸菌」の2週間以上の摂取によってプラズマサイトイド樹状細胞(pDC)が活性化

「プラズマ乳酸菌」の2週間以上の摂取によってpDC(プラズマサイトイド樹状細胞)が活性化します。また「プラズマ乳酸菌」の摂取期間はpDC(プラズマサイトイド樹状細胞)の活性が高く維持され、摂取を中断すると緩やかに低下することが報告されています。「プラズマ乳酸菌」は継続して摂取することが大切です。

研究レビューの対象となった論文のうち、代表的な2報を事例として掲示しています。

なお、本製品を用いた臨床試験ではありません。



— 報道関係各位からのお問い合わせ先 —

<商品に関するお問い合わせ先>
マーケティング部 広報担当 : 齊藤
TEL: 080-5181-9812 FAX: 03-3228-7266

<本リリースに関するお問い合わせ先>
小岩井乳業 PR 事務局 (株)スキュー内)担当: 西尾・飯島
TEL: 03-6438-9808 Mail: koiwai_pr@skewinc.co.jp

— お客様からのお問い合わせ先 —
お客様相談室 フリーダイヤル: 0120-171766